

社会福祉施設事業者・社会福祉施設で働く皆さまへ

人材確保のためにも・ ケガしないためにも



安全・安心な施設づくりに取り組みましょう（その3）

多発する労働者の転倒災害防止に向けて



出典：「まんがでわかる安全衛生と労災防止の基本」（厚生労働省）

令和4年発生 of 北海道における社会福祉施設の労働災害のうち転倒災害は247件（40.2%）と全ての事故の型の中で最も多く発生しています（新型コロナウイルス除く615件の内訳）

安心・安全な施設づくりのために、裏面の対策に取り組みましょう

厚生労働省

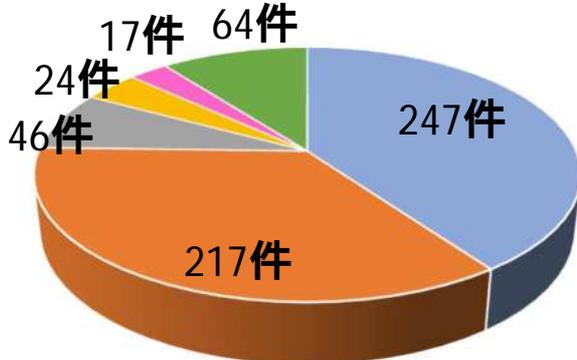
北海道労働局



利用者・従業員の 安心・安全な施設づくりのため 下記の対策に取り組みましょう（その3）

北海道における社会福祉施設の労働災害発生件数（令和4年）

新型コロナウイルス除く全615件の内訳



転倒：247件(40.2%)
 動作の反動、無理な動作：217件(35.3%)
 墜落、転落：46件(7.5%)
 激突：24件(3.9%)
 激突され：17件(2.8%)
 その他：64件(10.5%)

リーフレットを活用し、転倒災害防止に努めましょう！

北海道労働局HPでリーフレットのダウンロードができます！

https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anken_eisei/anken-kankei/saigai/_119991.html



介護の現場で働く皆さまへ
転倒災害（業務中の転倒による大怪我）に注意しましょう

50歳以上を中心に、転倒による骨折等の労働災害が増加し続けています。転倒災害は、被災しないよう労働者自身が注意することも必要です。

転倒災害（業務中の転倒による重傷、休業4日以上）の発生状況（令和3年）

社会福祉施設における転倒災害発生件数の推移
 4,336件

社会福祉施設における転倒による怪我の現状
 ・骨折（約70%）
 ・打撲
 ・じん帯損傷
 ・捻挫
 ・外傷性くも膜下出血

社会福祉施設における転倒災害による平均休業日数
 44日

社会福祉施設における転倒災害被害者の性別・年齢別内訳

介護の現場における転倒災害の発生時点

作業中 29.6%
 移動中 70.4%

転倒災害が起きているのは移動の時だけではありません

介護労働者の転倒災害（業務中の転倒による怪我）を防止しましょう

「つまずき」防止と転倒災害の予防と対策

転倒災害の発生状況（令和4年1～3月）

転倒災害の発生状況（令和4年1～3月）の内訳

転倒災害の発生状況（令和4年1～3月）の内訳

転倒災害の発生状況（令和4年1～3月）の内訳

事業者向けリーフレット（介護施設）

労働者の転倒災害（業務中の転倒による怪我）を防止しましょう

「つまずき」防止と転倒災害の予防と対策

転倒災害の発生状況（令和4年1～3月）

転倒災害の発生状況（令和4年1～3月）の内訳

転倒災害の発生状況（令和4年1～3月）の内訳

転倒災害の発生状況（令和4年1～3月）の内訳

介護労働者の転倒災害の主な要因（労働者死傷病報告より）

- 何もないところでつまずく、足がもつれて転倒
 - 人は加齢とともに転びやすくなります。自分は大丈夫だろうと思わず、転んで骨折するかもしれないという意識を持って歩行や作業をしてください。
 - 走らないようにしましょう。
- 段差、家具等につまずいて転倒（見えていない）
 - 前をよく見て歩行、作業しましょう。
 - 事業場内のない箇所は「見える化」等の対策をしましょう。
- 浴室、脱衣所等の水場で滑って転倒（見えていない）
 - よく見て歩行、作業しましょう。
 - 見つけたらほかの労働者の転倒防止のためにすぐに拭きとりましょう。
 - 水拭き等の際は、乾くまで他の労働者が入らないようにしましょう。
- 雪、雨で滑って転倒
 - 送迎や訪問介護時も含め、積雪・降霜時の歩行や作業に注意しましょう。

これらは介助中の転倒よりも多く、単独作業や移動中の油断や雑りが転倒による大怪我と長期休業につながっています。

加齢等による転倒リスク・骨折リスク

- 一般に加齢とともに身体機能が低下し、転倒しやすくなります → 「ロコチェック」
- 現役の方でも、たった一度の転倒で重たきりになることも、「たった一度の転倒で重たきりになることも、転倒事故の起こりやすい箇所？」（内閣府ウェブサイト）
- 特に女性は加齢とともに骨折のリスクも著しく増大します

一対象者は市町村が実施している「骨粗鬆症健診」を受けましょう

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署 (R5)

労働者向けリーフレット（介護施設） 事業者向けリーフレット（全産業）

安全で安心な店舗・施設づくりに取り組みましょう！
 詳しくはこちらをチェック！

